
著者からのメッセージ

皆さんは英語は得意ですか？ 英語はあまり得意じゃない，という理科系の学生は少なくありません．ところが，実は，理科系でも研究室に入ると，もれなく英語の論文を読むという輪講やゼミが待ち構えています．ひょっとすると，「ただでさえ英語が苦手なのに，難しい研究の話を英語で読むなんて…」と思うかもしれません．あるいは，「英語は得意だけど，物理の話を英語で読むのは敷居が高そうだ」と思う人もいるかもしれません．

この本は，そんな皆さんのために書きました．

いろいろな使い方ができるように，工夫しました．例えば，右のページの日本語のところだけを読むと，熱力学の本になっています．具体的な例を使って，なるべくわかりやすく説明しています．英語が苦手な人は，初めは右のページだけ読んでもよいでしょう．左のページには，右ページとまったく同じ内容が英語で書かれています．英語が苦手だな…と思っている人も，日本語で内容を理解できたのなら，きっと英語でも理解できると思います．

科学の世界で使われる英語は，実はそんなに難しくありません．なぜなら，科学の世界では論理を明確に伝える必要があるために，比喩や暗喩，難しい熟語などがあまり使われないからです．ごく簡単な文法だけで，科学の英語を読むことはできるのです．

ただし，普通の英語の教科書には出てこない，いわゆる科学用語やしきたりといったものは覚えなくてははいけません．英語のページには，私がかつて学生だったころに，間違ったことや疑問に思ったことを脚注で解説しました．単に英語のことだけではなく，物理の世界で用いられるしきたりについても書きました．

科学の世界の英語って，ちょっとした専門用語を覚えたらそんなに難しくな
いんだ！ と皆さんが自信をもつことで，新しい世界がひらけますように.

2015 年 7 月

戸坂亜希